

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	11320	電話	042-756-8410
担当部課名	保健福祉部	陽光園	総務	班
事務事業名	共通運営費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会を作ります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	63以前年度
施策名	第2施策	療育体制の整備と保育・教育の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法、同施行令、同施行規則、知的障害者福祉法、同施行令、同施行規則 療育センター条例、同施行規則
--

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

県費補助事業
--------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
第一陽光園、第二陽光園、第三陽光園、療育相談室の各施設に係わる共通の運営経費であり、陽光園全体の運営を円滑かつ効率的に行うための事業である。 なお、人的には、各施設に係わる専門スタッフ(保健師・看護師及び各療法士等)及び非常勤職員等の効果的な配置や調整を行う。	措置児者等陽光園の利用者とその家族
	対象数 810人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
1.施設全体に係わる給食・保健・その他の消耗品等の適正な購入と管理 2.通園バス(3台)及び公用車(3台)の維持管理(燃料費を含む。) 3.職員や措置児者等のO-157や赤痢菌、ぎょう虫・尿蛋白等の各種検査の実施 4.措置児者等健康診断委託及び歯科健康診断委託の実施 5.通園バス運転委託の実施 6.その他陽光園全体の運営に係わる事業(建物や設備に係る維持管理費、維持補修費を除く。) 総事業費 24,566千円 ・旅費 508千円・需用費 6,764千円・役務費 999千円・委託料 15,782千円・負担金 353千円・公課費 160千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	18,943	27,917	24,566	25,724	25,724
人員・時間数	21.5人+非常勤	18.5人+非常勤	18.5人+非常勤	18.5人+非常勤	18.5人+非常勤
人件費	181,813	156,663	157,404	157,534	157,534
その他経費					
合計	200,756	184,580	181,970	183,258	183,258
特定財源	4,575	4,829	4,649	5,377	4,717
対象数	831	861	810	847	887
対象の単位あたり経費	241.6	214.4	224.7	216.4	206.6

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	指標・目標を設定することには、馴染みにくい事業である。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 第一陽光園、第二陽光園、第三陽光園、療育相談室の各施設が、それぞれの機能を十分に発揮するために必要不可欠である。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	各施設の事業が有効であることと同様に、本事業も有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 平成13年度から通園バスの運転業務を委託化することにより、当該経費を約3分の1に軽減するなど、効率性に優れていると言える。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	不公平・不平等という観点における評価は馴染まない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明: 陽光園全体のより効果的な運営についての検討を進め、新たな方向性を見出すことにより、成果が向上する可能性がある。	手段	施設を運営していく上で、必要最小限の経費であり、削減は困難である。
		削減額	0 千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	他自治体の類似事業と比べても、事業内容の充実度や費用対効果の度合い等において遜色ないレベルであると言える。	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 陽光園内の各施設の事業が、より効果的・効率的に実施できるよう、陽光園の運営のあり方検討会の中で検討を進めていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

「陽光園のあり方検討会」での検討結果を踏まえて見直しを進めること。
-----------------------------------